



令和7年度

板橋グリーンカレッジ

大学校1年生

講座一覧（前期）



令和7年度 板橋グリーンカレッジ大学校1年生 講座一覧（前期）

ね ら い:1年生では、生涯学習を促進する多種多様なテーマについて、幅広く学びます。

会 場:グリーンカレッジホール(志村3-32-6)3階 教室1

講座番号	科目	日時 ※①・②は同内容の講義	テーマ・講義内容	講師
1	歴史	① 5月16日(金) 10:00～11:30	桂太郎と近代日本 今から百年ほど前に総理大臣を務めた人物として、桂太郎がいます。桂は、対外的には日露戦争や韓国併合を行い、国内的には政党政治を嫌う山県閥の一員ながら議会議席の結成に乗り出します。本講義では、時代の転換期に長期に総理大臣を務めた桂太郎に焦点をあてることで、同時代の日本の特質を考えてみたいと思います。	学習院大学 文学部史学科 教授 ちば いさお 千葉 功
		② 5月16日(金) 14:00～15:30		
2	絵本	① 5月26日(月) 10:00～11:30	平成の絵本文化を振り返る 日本の絵本文化は戦後に大きく発展しました。昭和後期には『ぐりとぐら』(中川李枝子作、大村百合子絵、福音館書店、1963)など、現在も読み継がれる絵本が次々と出版されていきました。本講座では、昭和の絵本を読んで育った世代が作った平成期の日本の絵本と、平成期に始まった「ブックスタート」等の文化活動を振り返ります。	日本女子大学 家政学部児童学科 准教授 いまだ ゆか 今田 由香
		② 5月26日(月) 14:00～15:30		
3	観光学	① 6月2日(月) 14:00～15:30	ICT（情報コミュニケーション技術）は旅にどんな革命をもたらしてきたか？ 見知らぬ土地に出かける旅は必然的に情報が鍵となります。本講義では観光情報学という新学問のトピック五題を紹介し、情報化社会における旅の未来について考えます。 ①OTA(オンライン旅行会社)の台頭と旅行代理店の没落、②AR(拡張現実)による遺跡の仮装復元、③電子スタンプラリーの功罪、④オンラインツアー、⑤SNS を介した珍観光の発掘	東京都立大学 都市環境学部 観光科学科 准教授 くらた ようへい 倉田 陽平
		② 6月9日(月) 14:00～15:30		
4	文章論	① 6月3日(火) 10:00～11:30	文章の書き方入門——「伝える」を意識してみよう 長い文章を書くにはいくつかのコツがあります。タイトルのつけ方、目次の立て方、参考文献の引用方法まで、いろいろと細かい注意点があります。でも一番大切なのは、読み手に「伝える」ということを意識して書くことです。この講座では、わかりやすい文章を書くための具体的なテクニックをお伝えします。	跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 准教授 おぜき たかこ 小関 孝子
		② 6月3日(火) 14:00～15:30		

講座 番号	科目	日時 ※①・②は同内容の講義	テーマ・講義内容	講師
5	健康	① 6月13日(金) 14:00～15:30	急変前徴候を見逃さないために 生命の危機的状況にあり、集中的な治療を要する重症患者への医療・看護のことを「集中ケア」といいます。みなさんが「何か調子が悪いな、このくらいで病院に行くのは変かな」と考えている間に容体が悪化してしまうことがあります。容体が悪化する前には必ず徴候があるため、その際の適切な行動と併せてもしもの時に備えましょう。	豊島病院 集中ケア認定看護師 やなぎやま ゆか 柳山 由佳
		② 6月27日(金) 14:00～15:30		
6	文化史	① 6月16日(月) 14:00～15:30	都市から農山村への移住を考える ——「田舎暮らし」から「地方移住」まで 私たちは人生の中でたびたび地域移動(転居／引っ越し)を経験しますが、都市での暮らしを農山村へ移すことは、移動者本人と移動先の地域社会に、どのような影響を与えるのでしょうか。1960年代の学生運動の流れをくむ「田舎暮らし」から、現代の「地方移住」までの変遷をたどり、「生きること」と「移住すること」がいかに結びついてきたのかを考えます。	大正大学 人間学部人間科学科 専任講師 はたやま なおこ 畑山 直子
		② 6月26日(木) 14:00～15:30		
7	芸術	① 6月19日(木) 10:00～11:30	化け物は進化する？ 寺田寅彦に学ぶ日本の妖怪 板橋区ゆかりの物理学者・寺田寅彦は、化け物が大好きでした。彼の随筆「化け物の進化」では、「人間文化の進歩の道程において発明され創作されたいろいろの作品の中でも「化け物」は最もすぐれた傑作」だと述べられています。それは一体どういうことなのでしょう。随筆を出発点として一緒に考えていきましょう。	法政大学 理工学部創生科学科 教授 よこやま やすこ 横山 泰子
		② 6月19日(木) 14:00～15:30		
8	法律	① 7月2日(水) 14:00～15:30	裁判員制度を通じて学ぶ刑事法入門 18歳以上の国民であれば、刑事裁判に皆さんも裁判員としてかわる機会があるかもしれません。ですが、実際の流れや刑事法とはどういうものか知っている人は多くはないでしょう。本講では、いざという時のためにも、刑事法の全体像を概観し、刑事法の原則や裁判員裁判の流れなどを見ていきたいと思います。	専修大学 法学部 教授 おかだ よしふみ 岡田 好史
		② 7月16日(水) 14:00～15:30		

講座 番号	科目	日時 ※①・②は同内容の講義	テーマ・講義内容	講師
9	経済学	① 7月4日(金) 14:00～15:30	はじめての経済学 -「神の見える手」の正体を解明せよ- 経済学ではみんなが幸せになれる社会のしくみについて考えます。だから、経済学を学べば「世の中を見る目」が養われます。この講義では、経済学の基本となる市場の「神の見える手」の正体に迫ります。経済学の視点から一緒に世の中を眺めてみましょう。これまでより世界がちよっとだけ色づいて見えるはずです。	大東文化大学 経済学部 現代経済学科 講師 おかだ ともひさ 岡田 知久
		② 7月7日(月) 14:00～15:30		
10	統計学	① 7月9日(水) 14:00～15:30	データサイエンス入門 ～生成 AI 時代に活躍できる人材へ～ 本格的な生成 AI 時代に突入し、データサイエンス・AI の活用スキルはあらゆる社会人に必須のスキルとなりました。本講座においては、社会において必要なリテラシーやデータによる世の中の変化について学び、データの読み解きスキルを習得します。	株式会社 Rejou 取締役 み な み え 見並 まり江
		② 7月18日(金) 10:00～11:30		
11	メディア論	① 7月19日(土) 10:00～11:30	人気雑誌から見る漫画表現の変遷 漫画は、小説とも映画とも違う、独自の表現形式をもったメディアです。この講義では 1950 年代、60 年代、70 年代、80 年代、90 年代と、各年代の人気雑誌に掲載されている漫画作品を見ながら、絵と言葉とコマを組み合わせる表現技法がどのように発展し、作品の題材がどのように多様化してきたのかを見ていきます。	明治大学 国際日本学部 教授 みやもと ひろひと 宮本 大人
		② 7月19日(土) 14:00～15:30		



令和 7 年度

板橋グリーンカレッジ

大学校 1 年生

講座一覧（後期）

令和7年度 板橋グリーンカレッジ大学校1年生 講座一覧（後期）

ね ら い:1年生では、生涯学習を促進する多種多様なテーマについて、幅広く学びます。

会 場:グリーンカレッジホール(志村3-32-6)3階 教室1

講座 番号	科目	日時 ※①・②は同内容の講義	テーマ・講義内容	講師
1	福祉	①10月20日(月) 10:00～11:30	あなたのまち「いたばし」をだれもが住みやすいまちにするために 住み慣れた「いたばし」を家族や近隣の人たちなど、子どもから高齢者までだれもが住みやすいまちにするためには、どうしたらよいでしょうか。すべての人にとってくらしやすい地域社会の実現を目指す「ユニバーサルデザイン」の考え方を取り入れて、建物や道路などのハード面と、しくみや人的対応などのソフト面、両方の視点から一緒に考えます。	日本大学理工学部 まちづくり工学科 助教・一級建築士 う えだ みず よ 植田 瑞昌
		②10月27日(月) 10:00～11:30		
2	地理	①11月5日(水) 10:00～11:30	スポンジ化する都市 ——人口減少時代の空き家とまちづくりのゆくえ 人口減少が進むなか、都市では空き家や空き地が増え、スポンジのようにスカスカと空洞化する「スポンジ化現象」が深刻化しています。本講義では、日本の市街地が拡大・縮小してきた経緯をたどりながら、この現象の背景と課題を読み解きます。私たちが暮らすまちを、これからどう育てていくべきか、共に考えましょう。	大東文化大学 社会学部社会学科 准教授 め し つ か ゆう す け 飯塚 裕介
		②11月5日(水) 14:00～15:30		
3	板橋学	①11月10日(月) 10:00～11:30	板橋の祭事と伝承 徳丸の北野神社と赤塚の諏訪神社に伝えられている「田遊び」は、国の重要無形民俗文化財に指定されています。田遊びは、その年の五穀豊穡と子孫繁栄を祈願し、神に奉納する行事です。都市化が進む板橋区ですが、農業にまつわる祭事が連綿と伝承され続けています。板橋の祭事と伝承について、あらためて考えてみましょう。	葛飾区文化財保護 審議会委員 跡見学園女子大学・ 國學院大學・ 中央大学 兼任講師 す ず き あ き こ 鈴木 明子
		②11月17日(月) 10:00～11:30		
4	文学	①11月12日(水) 10:00～11:30	フランス文学を読む楽しみ ～「文学とは何か」入門講義～ 「外国文学を読む」とは、世界への興味と想像力を広げることです。『レ・ミゼラブル』『星の王子さま』など、多くの名作にあふれている“フランス文学”は、人間の生と愛を語る豊かな文学空間なのです。本講義では、「文学とは何か？」を考えながら、フランス文学作品の感動的なエクリチュール(文章表現)に触れ、それがどんな文化や歴史によって形作られてきたのかを探ります。フランス文学を読む楽しみを一緒に見つけてみましょう。	武蔵野大学 名誉教授 ひ さ と み けん 久富 健
		②11月19日(水) 10:00～11:30		

講座 番号	科目	日時 ※①・②は同内容の講義	テーマ・講義内容	講師
5	プログラミング	①11月26日(水) 10:00～11:30	生成AI入門 人の言葉を理解する「生成AI」の登場によって、人工知能は全ての人にとって身近な存在となりました。AIは人間とどこまで似ていて、どんなところは異なるのでしょうか。仕組みを理解することでAIとの正しい付き合い方を知ることができます。これからの社会のあり方にすら影響を与える生成AIの世界と一緒に入門してみましょう。	東京都立産業技術 大学院大学 助教 なかうち りょうご 中内 遼吾
		②11月26日(水) 14:00～15:30		
6	心理学	①12月1日(月) 10:00～11:30	他者と共に生きるありがたさ、ややこしさ —集団心理学入門— 生きていく中で避けては通れない他者とのかかわり。他の人たちがいるからこそやり遂げられたことがある一方で、「周りの目」が気になり思い通りに行動できないこともあります。集団の中で生きることの良さと難しさについて集団心理学の視点から整理します。集団とうまく付き合う際のヒント、避けるべき落とし穴が見えてきます。	淑徳大学人文学部 人間学科 助教 まつもと よしえ 松本 良恵
		②12月1日(月) 14:00～15:30		
7	哲学	①12月3日(水) 10:00～11:30	易経に学ぶ-乾坤の知恵- 中国の古典は、人生をよりよく生きるのに役立つ知恵の宝庫です。この講義では、たくさんある中国の思想文献の中から、『易経』を取り上げたいと思います。『易経』乾卦を手がかりに、ライフステージごとの課題と乗り越え方についてのヒントを読み解いていければと考えています。	大東文化大学文学部 中国文学科 准教授 たかはし むつみ 高橋 睦美
		②12月3日(水) 14:00～15:30		
8	建築学	①12月12日(金) 10:00～11:30	アジアの建築史 ～世界遺産アンコール・ワットができるまで～ インドを起源とする仏教やヒンドゥー教の建築は、アジア各地域の建築と融合して多様な展開をみせます。今回は、アンコール(現カンボジア)で華開いたクメール建築に着目します。クメール建築の完成形と言われる12世紀初頭のアンコール・ワットは、段台ピラミッドとその上の堂塔が、均斉のとれた位置関係にあり、その構成美で広く知られています。このように壮麗な伽藍がどのように造られたのか、その過程をひもときます。	日本大学理工学部 助教 こじま ようこ 小島 陽子
		②12月12日(金) 14:00～15:30		

講座番号	科目	日時 ※①・②は同内容の講義	テーマ・講義内容	講師
9	天文学	①1月21日(水) 10:00～11:30	天文学のすすめ ～夜空を見上げてみませんか～ 太陽系の惑星や星座を形作る星々、銀河、ブラックホールといった天体は、私たちの頭上、はるか宇宙にあります。講義では、日々更新される天文学の中で、現在わかっている宇宙や天体の情報などについて解説します。加えて、その日の星空の観察ポイントも紹介します。	教育科学館 天文担当 ひるせ ありさ 廣瀬 亜紗
		②1月21日(水) 14:00～15:30		
10	科学	①1月27日(火) 10:00～11:30	生命と地球の共進化 —過去から未来を推定する— 生命は地球上で生まれ進化してきました。近年、地球の変動と生命の進化は密接に関係しているため、個別に論ずることでは理解は困難です。そこで、生命進化を含めた総合的な地球変動のシステムを理解した上で、「我々はどこから来たのか我々は何者か我々はどこへ行くのか」という問に対する解答をして見たいと思います。	日本大学 生物資源科学部 教授 のむら まさひろ 野村 正弘
		②1月27日(火) 14:00～15:30		
11	音楽	①2月4日(水) 10:00～11:30	身近な異文化「アイヌの音楽」を体感してみよう 古いアイヌの歌を聞くと「これが歌なの？何を歌っているの？」わけが分からないと思います。私たちが親しむ音楽文化とは異なる美意識があり、その味わい方があります。アイヌの音楽(異文化の音楽)を、楽器トンコリや歌の実演とともに、分かりやすく紐解いて行きます。そこで出てくる民族の歴史の内側や、西洋音楽の発達の意味があります。	東京音楽大学 講師 ちば のぶひこ 千葉 伸彦
		②2月4日(水) 14:00～15:30		
12	社会	①2月6日(金) 10:00～11:30	男らしさ・女らしさって何だろう？ ～暮らしの中のジェンダーの気づき～ 家庭や職場、地域の中で「性別の役割」について感じたことはありますか。「料理は妻の役目だった」「父は無口だった」など経験があるかもしれません。その「男らしさ、女らしさ」はどこから来たものなのか、「わたらしさ」と一致するのか、講義とワークで考えていきましょう。	東京家政大学 女性未来研究所 所長 ひらの じゅんこ 平野 順子
		②2月6日(金) 14:00～15:30		